

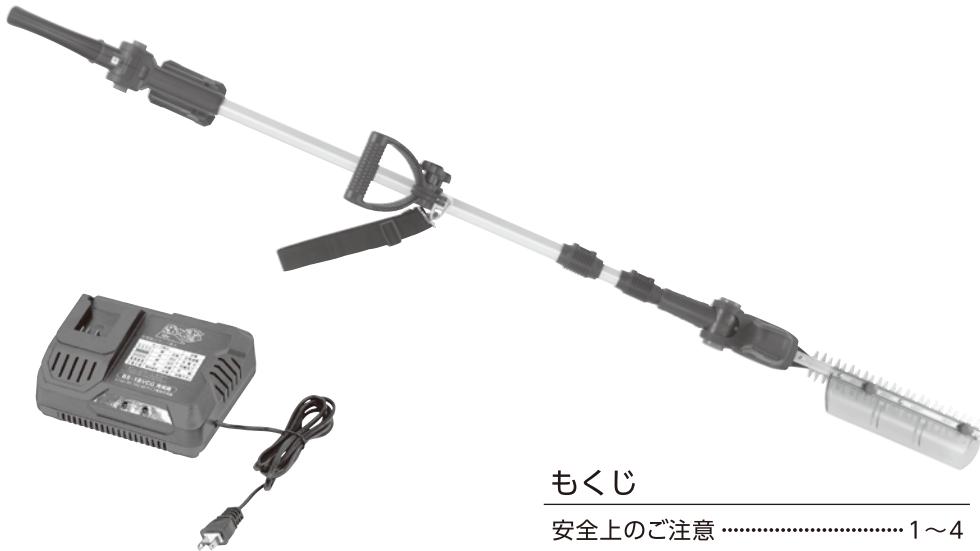


●保管用
●保証書付

18V 充電式 ポールバリカン

取扱説明書

BS-18V2PB



○このたびはB-Share 製品をお買い上げい
ただき、まことにありがとうございます。
○この取扱説明書をよくお読みの上、十分
ご理解いただいて正しく安全にお使いく
ださい。

○ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお
読みください。

○保証書は、「お買い上げ日・販売店名及び
購買シール」などの記入を確かめ、この
取扱説明書とともに大切に保管してくだ
さい。

もくじ

安全上のご注意	1～4
使用上のご注意	5～7
各部の名前とはたらき・付属品の名称	8
ご使用前の準備	9～13
電池パックの取り付け・取り外し	14
ご使用方法	15～17
お手入れ・保管	18～19
電池パックについて・能力	20
仕様	21
故障かな?と思ったときに	22
その他のご案内	23
保証書	24

安全上のご注意 必ずお守りください。

●いざれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

※表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や傷害の程度を次の表示に区分し説明しています。

 危険	「人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容」です。
 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
 注意	「人が障害を負う可能性及び物質・財産の損害が発生する内容」です。

※なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いざれも安全に関する重大な内容を記載しているので、必ず守ってください。

※お守りいただく内容を下記の図記号で表しています。

 禁止	してはいけない内容です。
 実行	しなければならない内容です。

危険

 禁止	●ガソリン・シンナー・ベンジン・灯油などの揮発性、火薬・ガス・薬品・油・塗料などの引火性のある材料や場所で使用しないでください。 ※火災、爆発、事故の原因になります。
	●人体・動物に向けての使用や、用途以外に使用しないでください。 ※事故やけがのおそれがあります。
	●電池パックは、火中への投入、加熱は絶対にしないでください。
	●電池パックの接続端子部を金属や雨水に接触させないでください。 ※発火・火傷・けがのおそれがあります。 ※釘袋などに入れると、ショートして発煙、発火などのおそれがあります。
	●電池パックを火のそばや、炎天下など高温の場所での保管、充電、放置、使用はしないでください。 ※電池パックが充放電しなくなり、使用できなくなります。
	●当社指定の電池パック以外を使用しないでください。また改造した電池パックは使用しないでください。 ※けがや事故のおそれがあります。
	●劣化した電池パックや使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しないでください。 ※発熱・発火・破裂のおそれがあります。
	●当社電池パックは、専用充電器以外では絶対に充電はしないでください。電池の液漏れ、発熱、発火や充電器の故障につながります。

安全上のご注意 必ずお守りください。

⚠ 危険

🚫 禁止

- 充電器の電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたりしないでください。
※傷ついた部分から漏電して火災や感電の原因になります。電源コードを結束したまま使用しないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 乳幼児、子供、身体の不自由な方の近くでは使用しないでください。
※事故やけがのおそれがあります。

⚠ 警告

🚫 禁止

- 本機充電器の空気吸引口を塞いだり、異物を入れたりしないでください。
※故障の原因になります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしないでください。
※たこ足配線などで、定格を超えると発熱による火災の原因になります。
- 本機や電源コードを濡れた手で使用しないでください。
※感電や事故のおそれがあります。
- 本機充電器は直流電源エンジン発電機・変圧器で使用しないでください。
- 幼児や子供だけで使用しないでください。幼児や子供の手の届くところに保管しないでください。
※事故やけがのおそれがあります。
- 本機改造、分解修理をしないでください。修理はお買上げの販売店にご相談ください。
※火災、感電、けがのおそれがあります。
- 雨中や、湿ったまたは、濡れた場所で使用したり、充電はしないでください。
※感電のおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。充電器や電池パックも触らないでください。
※感電のおそれがあります。
- 可燃性の液体やガスのある場所で、使用したり充電をしたりしないでください。
- 本機の専用付属パーツ以外は使用しないでください。
※故障の原因になります。

❗ 実行

- 雷が鳴りだしたら使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
※感電のおそれがあります。
- 本機は機能上、使用時に振動が発生します。長時間の連続使用は身体に負担を掛けることがありますので、休憩を取るようにしてください。短時間でもご使用中に身体に疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断してください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

⚠ 警告

● 実行

- 電池の液が漏れたときは、素手で液を触らず、以下の処理をしてください。
※ 液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、目をこすらずに直ぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
※ 液が身体や衣服に付くと、皮膚の炎症や、けがの原因になりますので、きれいな水で洗い流したあと、医師にご相談ください。
※ 液漏れした電池パックは、使用を中止し、直ぐに販売店へお持ちください。
- 作業中の異音、異臭、動かないなどが発生した場合は、作業を中止し、電池パックを抜いて販売店、当社にご連絡をお願いいたします。
※ 分解せず、販売店にご連絡ください。
- 安全のために、必要に応じて安全手袋・安全眼鏡・耳栓・安全帽着用してください。
- 作業場所に電線管・水道管・ガス管などの埋設物が無いことを十分確認してください。
※ 埋設物に触ると感電や漏電、ガス漏れなどの事故につながるおそれがあります。
- 作業は十分明るい作業環境で行ってください。
※ 暗くて視野が悪いと、事故やけがのおそれがあります。
- 電源プラグはコンセントに確実にしっかりと差し込む、また電源プラグのホコリ等は定期的に点検をして除去してください。
- 本機には指定の付属品を使用してください。
※ しないと事故やけがのおそれがあります。
- 使用していない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
※ 守らないと絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

○ 禁止

- 精密部品を内蔵していますので、落下などの強い衝撃を与えないでください。
※ 誤動作、動作不良の原因となるおそれがあります。
- 無理な姿勢での作業、作動はしないでください。
※ 転倒してけがをするおそれがあります。常に足元がしっかりとて、バランスよく作業できるようにしてください。
- 作動中にモータがロックするような（過負荷）無理な使用はしないでください。
※ 安全に能率よく作業するために、能力にあった早さで作業を行ってください。
- 疲れているときは使用しないでください。
※ 事故やけがのおそれがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください。

⚠ 注意

🚫 禁止

- 子供や作業者以外を作業場に近づけたり、本機や充電工具や充電器に触れさせたりしないでください。
※けがのおそれがあります。
- 本機や充電器・電池パックに油・雨水などの異物が付いた状態で使用はしないでください。

⚠ 注意

❗ 実行

- 使用前に本体、電池パック、充電器及び付属品など、部品が損傷なく正常に作動することを、確認してください。
※守らないと破損などによりけがをするおそれがあります。
- 定期的に刃物類、充電工具、充電器を点検し、損傷がある場合はお買い上げ店または弊社に修理をお申し付けください。
- 取り扱い方法、周りの状況などを十分に注意して、作業をしてください。
※守らないと、事故やけがをするおそれがあります。
- 衣服や髪、アクセサリーなどが、巻き込まれないような服装で作業をしてください。
※守らないと可動部に巻き込まれて、けがをするおそれがあります。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜いてください。
※コードを引っ張ると、破断、感電、ショートの原因になります。
- 電池パックは最後までしっかりと差し込み、外れないことを確認してください。
※守らないと、電池パックが落下して事故になるおそれがあります。

使用上のご注意 必ずお守りください。

⚠ 警告

- 本機の使用用途は、枝の刈り込みです。用途以外の作業には絶対に使用しないでください。

※目的以外に使用されますと思わぬ事故の原因になります。

- ブレードが縁石やフェンスなどに当るおそれのある場所では、使用しないでください。

※跳ね返りやブレードが破損し、事故の原因になります。

- 雨の中での作業や雨上がり、散水直後の刈り込みはしないでください。

※感電や漏電のおそれがあります。

🚫 禁止

- 本機のブレード部(可動部)には、手や顔、足などを近づけないでください。
※事故の原因になります。

- 不意な始動はしないでください。

- 子供やペットなどの居るそばで本機を使用しないでください。また作業中も近づけないでください。

※けがや事故の原因になるおそれがあります。

- 子供や不慣れの方には絶対に使用させないでください。

- 本機を連続可動させたまま放置しないでください。また改造して連続運転できるようにしないでください。

※思わぬ事故の原因になります。

- 本機を運んだり、移動する際に、スイッチレバーに指をかけないでください。

➊ 実行

- 作業前に、作業場所にある障害物を取り除いてください。また作業者以外は作業場へ近づけないでください。使用前に必ず周囲に人がいないことを確認してください。

※ブレードに当ると障害物が飛散したり、ブレードが外れたりして、作業者及び周囲の人や物に当り、けがや事故のおそれがあります。

- 作業前に、電線・水道管・ガス管などが無いことを確認してください。

※ブレードで切断のおそれがあり、感電・漏電・ガス漏れなどの事故の原因になります。

- 作業前に各部のネジまたは、ブレードに緩みが無いか、欠落など無いか確認してください。

※不完全なまま本機を使用すると、けがのおそれがあります。

- 電池パックを本体に差し込む前に、本体のスイッチが切れているか確認してください。

- 作業するときは、すそ締まりのよい長袖、長ズボンと安全靴、保護メガネ、手袋やヘルメット、労働省検定規格に合格した保安帽等を必ず身に着けてください。

※処理物が飛散したときなど、思わぬ事故の原因になります。

使用上のご注意 必ずお守りください。

⚠ 警告

- 作業開始では、ブレードが地面に触れないようにしてスイッチを入れてください。また作業が終了したらスイッチを切り、停止を確認後、電池パックを抜いて本機を置いてください。
- 作業中は、半径15m以内に人や動物が近づかないように注意してください。人や動物が近づいたときは、直ぐにスイッチを切り、作業を中断してください。
- 作業中は、スイッチレバー、ハンドルは確実に保持してください。
※確実に保持していないと、本機が振れたりして事故の原因になります。
- 高所作業の時は、下に人がいないのを確認してください。材料や本機などの落下による事故のおそれがあります。
- 雨上がりなど足元が滑るような場所や急傾斜地などでは使用しないでください。
※不安定な場所では転倒したり、滑ったりしてけがや事故の原因になります。
- 同一作業場で、同時に作業を行なうときは、15m以上の間隔をとり、監督者を置いてください。
- 作業中にブレードが硬い異物に接触し、被片が飛散したときは、必ずスイッチを切り、電池パックを抜いて、作動の停止を確認してから、ブレードの割れ、欠けなどないか確認してください。
※割れ、欠けなどあるままに作業すると、思わぬ事故の原因になります。

! 実行

- 作業中にブレードを石、金属などの硬い物に当てないようにしてください。硬い物に当ったときは、跳ね返りが起こり本機の制御ができなくなったり、破損で被片が飛散し、思わぬ事故になります。
- ブレードの少しの曲がり、変形、ゆがみ、亀裂、欠けなどの不具合がある場合は、新品刃のご購入をお願い致します。
- 作業中に枝などにブレードが食い込んだときは、必ずスイッチを切り、電池パックを本機から抜いてから、取り離してください。
※不意の起動により事故の原因になります。
- ブレードの交換作業では、必ず手袋などで手を保護してください。けがの原因になります。
- 使用中、本機の異常に気付いたときは、直ちにスイッチを切り、電池パックを抜いてお買上げ販売店にご連絡ください。(または修理に出してください)
- 肩掛けベルトは作業前にほつれ、切れが無いか確認してください。有った場合は、使用しないでください。
※切れて可動部に巻き付くと危険で、事故やけがのおそれがあります。
- スイッチ操作では、周囲に十分注意して操作してください。
※ブレードの可動で、思わぬ事故の原因になります。

使用上のご注意 必ずお守りください。

⚠ 注意

- 作業環境により、本機のポールを伸縮して使用できます。伸縮して作業する時はポールを確実にロックしてください。

※ロックされていないと不意に伸縮し、事故やけがの原因になります。

- 本機を最長に伸ばして使用する場合は、足元や切り込みの負荷によって不意に本機が傾いたり、転倒するおそれがあります。注意して作業を行ってください。

※思わず事故やけがの原因になります。

- 本機を使用しないとき、また修理、持ち運び、ブレードの点検、交換時は必ずスイッチを切り、電池パックを取り外して行ってください。

※取り外さないと事故の原因になります。

- ブレードや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

※ブレードの取り付けは、手袋をしないとけがのおそれがあります。

※取り付けが確実ではないと、外れたり、けがをするおそれがあります。

! 実行

- ブレードは別売りの純正品をご使用ください。

- 本機を直射日光のある所、温度や湿度がの高いところには放置しないでください。

※故障の原因になります。

- 屋外で充電器を使用する場合は、屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 本機のモータ部の通気口が雑草や刈り取った草などで、ふさがっている場合は取り除いてください。また常に確認するようにしてください。

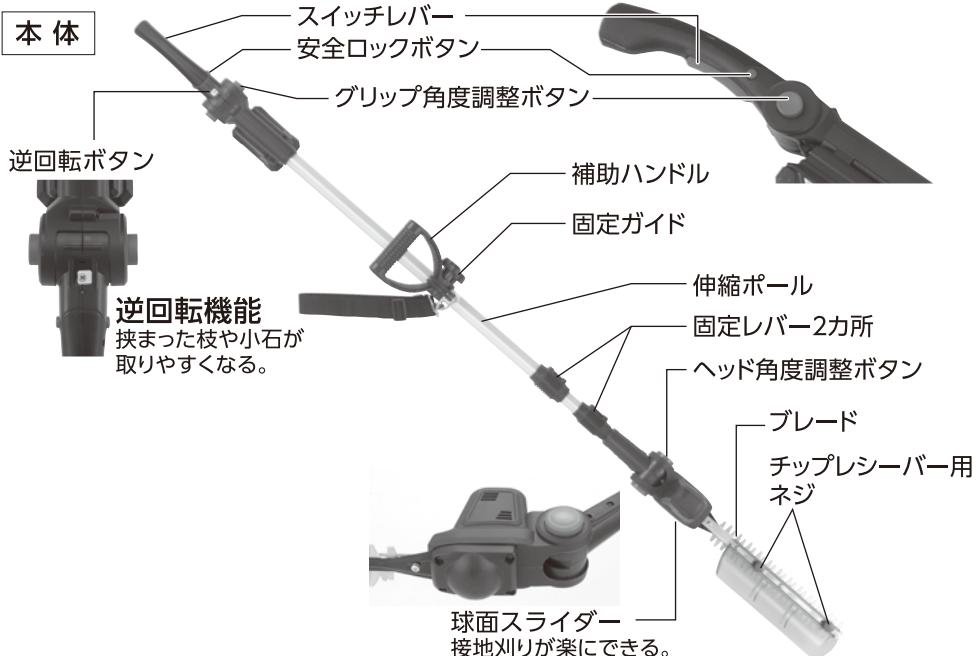
※通気口がふさがれないと、モータの温度上昇などで故障の原因になります。

- 誤って本機や電池パック、充電器を落としたり、ぶつけたりした時は、各部に破損、亀裂、変形などの損傷がないことを確認してください。

- 本機を人に貸し出すときは、安全指導を行い、取扱説明書を必ず読ませてください。

※本機取り扱いが不十分だと、事故につながるおそれがあります。

各部の名前とはたらき



付属品の名称

本体に取り付けられていない付属品

チッププレシーバー【BS-18VCR-275】



補助ハンドル



肩掛けベルト



固定ガイド



固定ネジ



リチウムイオン電池パック【BS-18VBP15】



リチウムイオン専用充電器【BS-18VCG】



ご使用前の準備 電池パックを充電する

⚠ 警告

🚫 禁止

- 雨中や湿気の多い場所では、充電はしないでください。
※感電のおそれがあります。
- 本機を純正の充電器、電池パック以外で使用しないでください。
※事故やけがのおそれがあります。

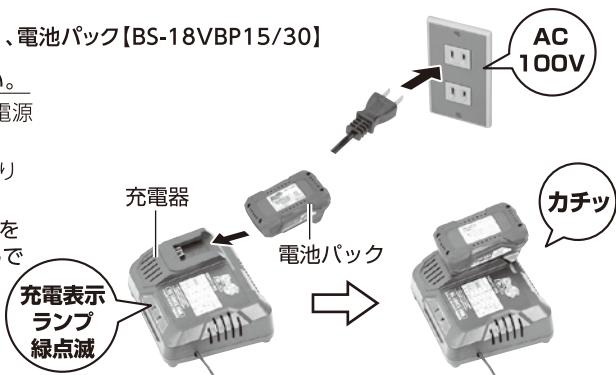
➊ 実行

- 充電器は、AC100Vの電圧でご使用ください。直流電源、エンジン発電機では使用しないでください。
※火災のおそれがあります。
- 本機B-Share 18V専用の充電器、電池パックをご使用ください。違った物を使用すると充電ができません。B-Share 14.4V・10.8Vの充電器および電池パックは使用できません。
※破裂、損傷のおそれがあります。
- 充電は環境温度が0～30℃の範囲で充電を行ってください。範囲外では十分な充電ができない場合があります。
※破裂、発火のおそれがあります。
- 充電は換気の良い場所で行ってください。充電中は、充電器の空気口をふさがないでください。また、布などで覆わないでください。
※破裂、発火のおそれがあります。
- 充電が終わりましたら、電池パックを抜き、電源プラグも電源コンセントから抜いてください。
※放置しますと火災のおそれがあります。
- 電池パックの連続使用や連続充電では、電池パック、充電器自体の温度が上昇していますので、十分な充電ができない為、温度が低くなつてから充電をしてください。
※電池パックは使用直後は放電熱で上昇し充電ができない場合があります。

充電のしかた 充電器【BS-18VCG】、電池パック【BS-18VBP15/30】

ご使用前に必ず満充電にしてください。

- ①充電器の電源プラグを100Vの電源コンセントに差し込む。
- ②充電器表示ランプ【緑点滅】となります。(充電可)
- ③電池パックを差し込む方向、位置を確認し、充電器の奥まで差し込んでください。



電池を逆さまにして、充電器の接続端子に向かってスライドさせます。最後止まるところまで、確実に差し込んでください。

※途中ですと充電されない場合がありますので、ご注意ください。

ご使用前の準備 電池パックを充電する

充電器充電表示ライトの見かた [BS-18VCG]

ライト表示	表示内容
  (緑点滅) 通電	通電状態 緑 点滅 (電源に差し込んだ状態です) 通電表示。
  (赤点灯) 充電中	充電中 赤 点灯 正常に充電開始状態 ※ファンが回転します。
  (緑点灯) 充電完了	充電完了 緑 点灯 正常に満充電完了状態 充電完了の目安 約30分 (BS-18VBP15) ※ファンが停止します。
  (赤点滅) 温度保護	待機中 赤点滅 ①電池パックが高温です。 ※電池パックを冷ましてから再度充電を行ってください。 ②電池パックが0°C以下です。 ※電池パックを少し温めてから再度充電を行ってください。
(異常時のライト表示及び表示内容)	
  (赤緑点滅) 故障	電池故障の場合 赤緑点滅 ※新品電池パックをお買い求めください。

※正常な電池パックは充電器に差し込むと残量状態表示が点灯します。

充電できないときのランプ表示

ランプ表示	状 態	対 処
 (赤点滅)	周囲温度が低い時(0度以下)	・適応温度範囲で電池パックを温めてから行う。
 (赤点滅)	周囲温度が高い時(30°C以上)	・温度の低い場所に置いて温度を下げてから行う。
 (赤点滅)	使用直後(放電直後)熱い電池	・電池温度を使用範囲温度まで下げてから行う。
 (赤点滅)	充電の繰り返しで充電器の高温	・充電器の温度が下がるまで待機する。
 (赤緑点滅)	上記以外の状態(電池過放電状態)	・販売店にご相談ください。(修理依頼)

◎お願い

※電池パックを2個以上連続で充電するときは、充電器を約30分以上休止し、充電器の内部温度が下がってから再充電を行ってください。

※この取扱説明書に記載の温度は目安です。実際には条件により、多少のズレが生じる場合がありますので、ご了承ください。
電池パックは(リチウムイオン電池)、熱と衝撃に弱いので、取り扱いには十分注意し丁寧に扱ってください。真夏の車の中や、高温になる場所、落下や強い衝撃で充放電が出来なくなります。

ご使用前の準備 電池パックを充電する

その他主な機能

◎電池パック【BS-18VBP15／30】には、電池の電圧残量が分かる機能が搭載されています。

○ワンプッシュでLED点灯表示による電池残量を表示します。

- 3個点灯 80%以上………作業性良好
- 2個点灯 50～80%以内…作業可能／充電予備備え
- 1個点灯 20～50%以内…作業性低下／充電必要。充電してください。
- 0個点灯 20%以下………作業中止／即充電。使用しないでください。

※作業中に時々電池残量の確認を行ってください。



電池パックの保管について

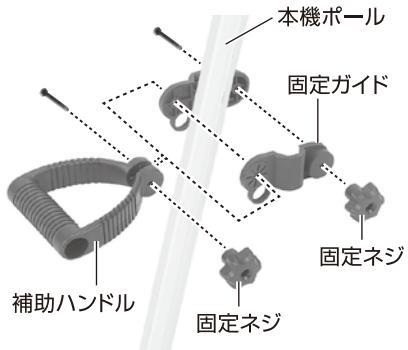
- 電池パックの電池電圧が少ない状態で放置しないでください。
- 4ヶ月以上使用しない場合は、満充電してから保管してください。
- 電池パックを保管するときは、必ず充電器から取り外して保管してください。
- 雨水や湿気の多い場所での保管はしないでください。
- 子供の手の届かない、触れない場所に保管をしてください。

ご使用前の準備 補助ハンドルを取り付ける

1 補助ハンドルの取り付け 品番SF-2

①本機ポールに固定ガイドを任意の位置に取り付けてください。固定ネジで固定してください。

②付属のハンドルを固定ガイドに取り付けてください。固定ネジで固定してください。

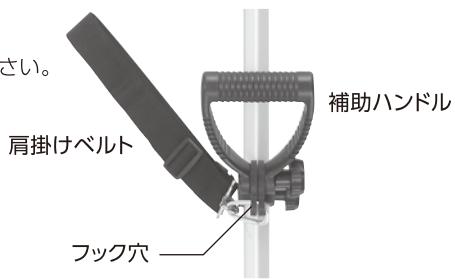


③ハンドルの向きは3段階に角度変更が可能ですので、作業性のよい位置で使用してください。



2 肩掛けベルトの取り付け

付属の肩掛けベルトをフック穴に取り付けてください。
ベルトは任意で長さの調整をしてください。



3 ハンドルを移動

- ①ハンドルの固定ネジを緩めます。
- ②用途にあった位置に移動します。
- ③固定ネジを締めます。

